

# 「臓器提供」に関するアンケート調査報告書

## 1. 調査の目的

日本で臓器移植を待っている人はおよそ1万5千人います。しかし、日本では臓器提供数が少なく、移植を受けられる人は年間わずか2%（約300人）です。私達は「臓器を提供する」、「移植を受ける」のどちらの立場にもなる可能性があります。

当財団では、関係団体等と連携し、臓器移植医療に関する正しい知識の普及啓発に取り組んでいるところです。臓器提供に関する県民の皆様の意識を調査し、今後の啓発の参考にするため、アンケート調査を実施しました。

## 2. 調査の項目

期間：令和5年5月28日10時～16時

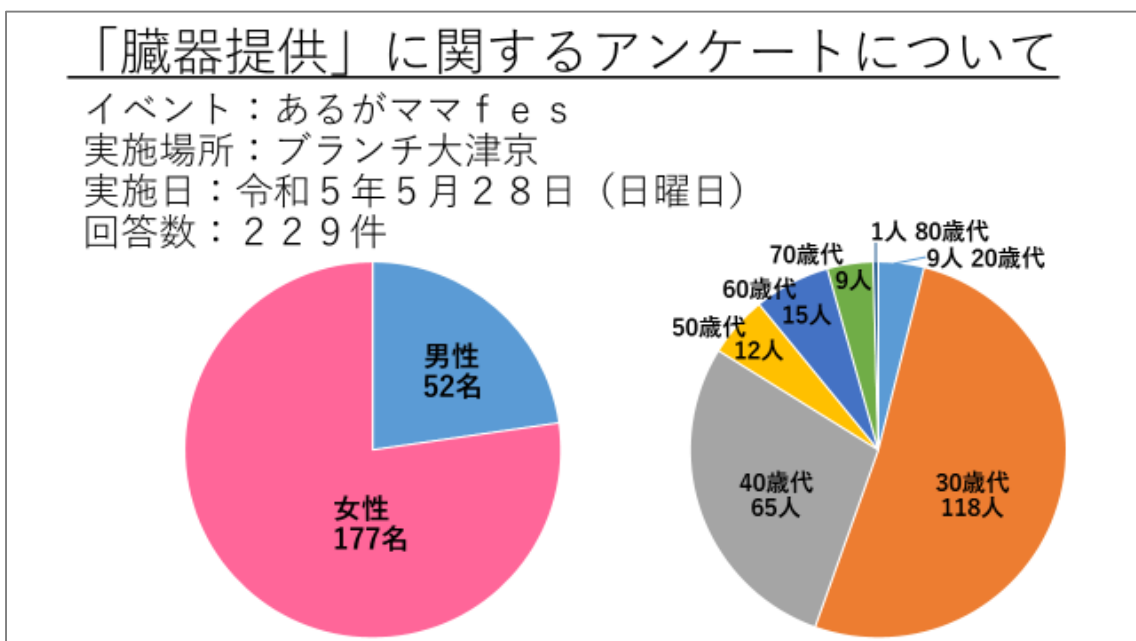
対象：イベント（あるがママfes）の参加者

方法：街頭調査によるアンケート

## 3. 調査結果の概要

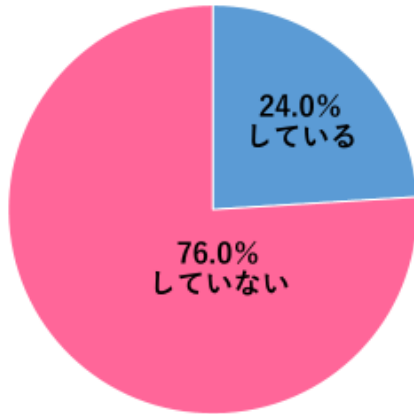
臓器提供に関する意思表示で20%を超える方が「意思表示している」と回答した。また、自分が脳死または心臓が停止後死亡と判定された場合に臓器を「提供したい」「どちらかといえば提供したい」と約60%の方が回答された。

## 4. 調査結果の詳細

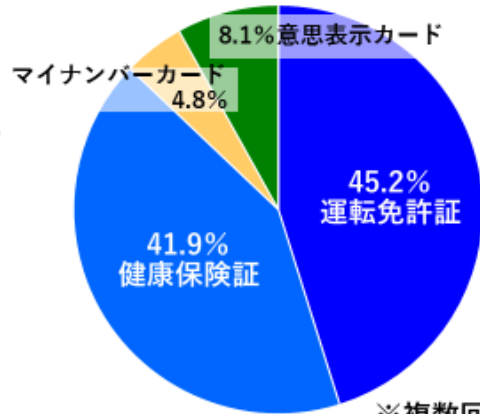


## 臓器提供に関する意思表示について

臓器提供に関する意思表示をしていますか？



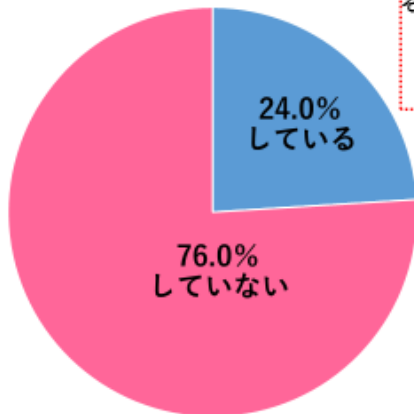
何に臓器提供に関する意思表示していますか



※複数回答あり

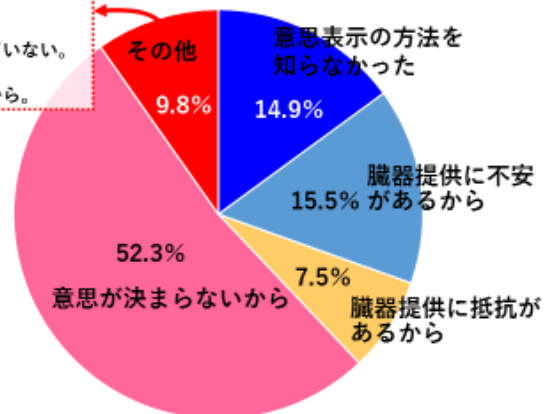
## 臓器提供に関する意思表示について

臓器提供に関する意思表示をしていますか？



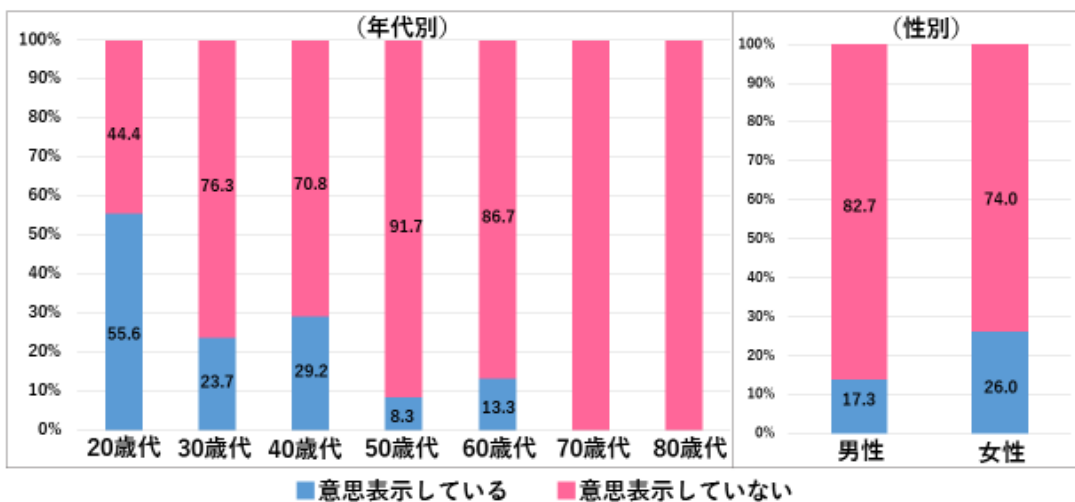
臓器提供に関する意を表示していない理由

その他について  
 ・家族の反対。  
 ・家族に話していない。  
 ・考えてない。  
 ・病気になるから。



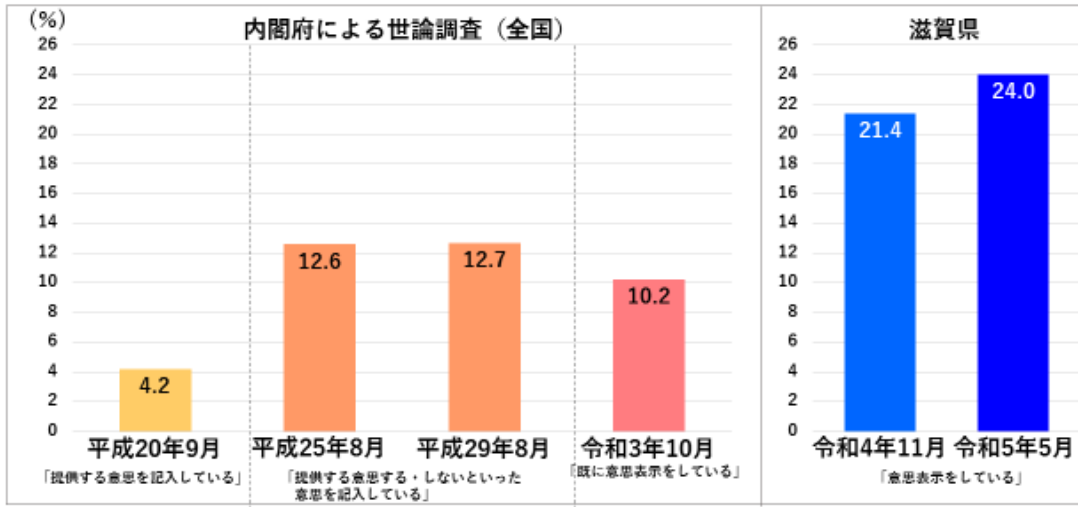
## 臓器提供に関する意思表示について

臓器提供に関する意思表示をしている人の割合



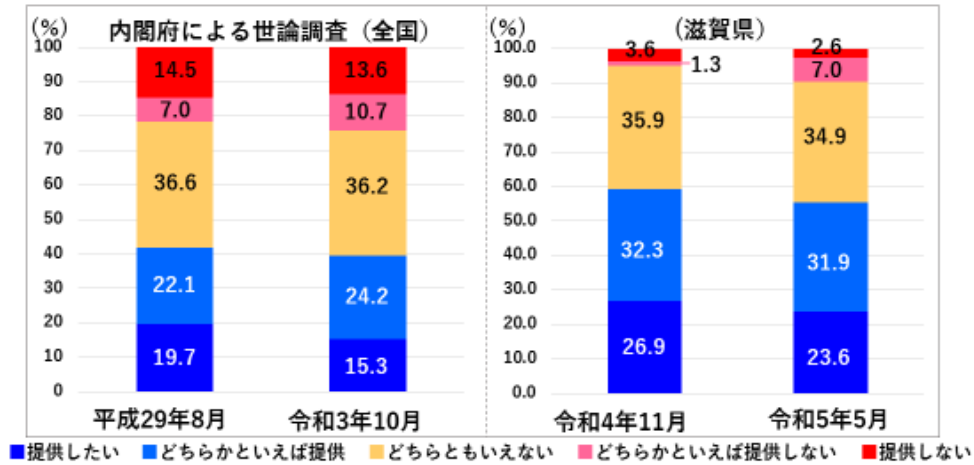
## 臓器提供に関する意思の記入状況

臓器提供に関する意思表示をしている人の割合



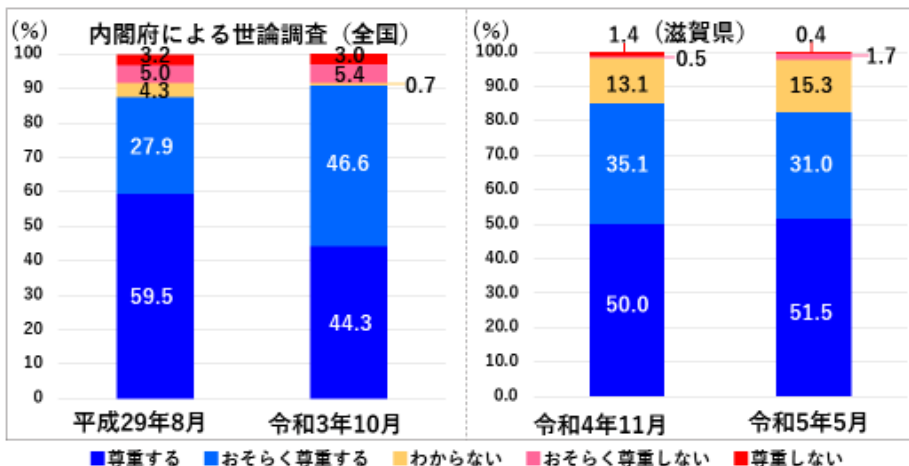
## 臓器提供に対する意識について

自分が脳死と判定された場合、または心臓が停止し死亡と判定された場合、臓器提供についてどのように思いますか



## 臓器提供に対する意識について

家族が脳死または心臓が停止し死亡と診断され、本人が臓器提供の意思を表示していた場合、どのように思いますか



## 5. 所感

今回のアンケートでは、臓器提供に関する意思表示をしている人が20%を超えており、過去に実施された世論調査より多かった。年代別では20歳代では他の年代と比べて「意思表示をしている」が多く、「意思表示をしていない」を上回っており、性別では男性より女性の方が「意思表示している」割合が多かった。また、臓器提供に関する意思表示をしていない理由について、「意思が決まっていない」が50%を超えており、意思表示をしていない意見として「家族の反対」等もあったことから、臓器提供の意思表示について、「臓器提供に関する意思表示はいつでも変更できること」、「提供したいだけでなく提供したくないという選択肢もあること」、「臓器提供の意思表示について家族で話をしていただくこと」等、今後も臓器提供について、県民の皆様へ理解しやすい啓発を心掛けたいと思います。

アンケートに協力いただきました皆様にこの場を借りてお礼申し上げます。